

ラブホテル (1985)

メディア 映画

ジャンル エロティック ドラマ ロマンズ

製作国 日本

色彩 Color

時間 88分

初公開日 1985/08/03

公開情報 につかつ

映倫 R-18

【解説】

石井隆が脚本を担当し相米慎二が監督した、につかつロマンポルノ。得意の長回しと、BGMに歌謡曲を使用したセンスが光る。妻を犯され人生に絶望した村木は、ホテル嬢の名美をホテルでいたぶりながら、彼女の魅力に惹かれていた。二年後、タクシーの運転手となった村木は、客として乗ってきた名美と再会する。目的地である海で名美は海中に入っていこうとするが、村木に止められる。名美は会社の上司である太田と不倫関係にあったが、村木には太田というヤクザに脅されていると嘘をつき、自分の写真や履歴書を取り返してほしいと頼んだ。

【クレジット】

監督	相米慎二
企画	成田尚哉 進藤貴美男
プロデューサー	海野義幸
脚本	石井隆
撮影	篠田昇
美術	寒竹恒雄
編集	富田功
照明	熊谷秀夫
助監督	榎戸耕史
出演	速水典子 寺田農 志水季里子 益富信孝 尾美としのり 佐藤浩市 伊武雅刀 木之元亮 萬田久子 中川梨絵